

ロケット社はクオリカプス社を買収する契約に署名し、医薬業界における世界的な地位を強化します。

クオリカプス社は、ハードカプセルおよび経口投与用の製剤加工装置の有名なメーカーであり、三菱ケミカルグループの一員です。

ラ・マドレーヌ（フランス）、2023年7月28日 – 植物由来原料および医薬品添加剤の世界的リーダーであるロケット社は本日、クオリカプス社を買収する契約をし、医薬業界への主要サプライヤーとしての地位を強化すると発表しました。2つの企業の統合は、ロケット社の戦略的成長計画に貢献し、ロケット社とクオリカプス社の顧客と従業員に新たな機会を生み出します。

クオリカプス社は日本の奈良県に本社を置く経口投与用ハードカプセルの第3位のメーカーです。世界中の大手製薬会社や食品会社を含む魅力的な顧客ベースと、アジア、ヨーロッパ、アメリカ大陸のさまざまな拠点に1,400人の従業員を擁するクオリカプス社は、高品質の製品と強力な開発能力に基づく有名な世界的企業です。

この戦略的投資により、ロケット社は医薬事業の世界的な展開を拡大するとともに、経口投与ソリューションの提供を充実させることができます。医薬品添加剤の開発におけるロケット社の深い知識と専門知識は、クオリカプス社のカプセルに関する専門知識およびその資産とインフラストラクチャによってさらに強化されます。新たに統合される事業は、既存および新規の顧客に最も多様な経口投与ソリューションを提供し、新しく革新的なソリューションを通じて現在のニーズに対応し、また将来のニーズにも対応できるようになります。

日本、スペイン、ルーマニア、カナダ、米国、ブラジルに製造および研究開発拠点を置くクオリカプス社の世界的な拠点により、ロケットはそのプレゼンスを拡大し、顧客や市場により近づくことができるようになります。

クオリカプス社の買収は、2023年第4四半期に完了する予定です。買収完了には、いくつかの慣習的および法的条件が満たされることが条件であり、それまでは、クオリカプス社は三菱ケミカルグループによって100%所有され経営されます。

ロケット社のピエール・クルドゥルー最高経営責任者（CEO）は次のように述べました。

「今日の発表は、ロケット社が健康と栄養市場における主要プレーヤーとしての地位を強化するための重要な一歩となります。ハードカプセルにおけるクオリカプス社の強力な地位は、当社の賦形剤ポートフォリオに重要な強化を意味し、当社は顧客のニーズと継続的により良い治療を求めている患者の要求に応えるより多くのソリューションを提供できるようになります。」

ロケット社について *"Improving well-being by offering the best of nature"*

ロケット社は、ファミリー経営の植物由来原料の世界的リーダーであり、医薬品添加剤の大手プロバイダーです。1933年に設立された同社は現在100か国以上で事業を展開し、売上高は約50億ユーロ、世界中で8,000人以上の従業員が働いています。天然由来の原材料から、まったく新しい植物性たんばく製品を提供します。私たちは医療において重要な役割を果たす医薬品ソリューションを提供します。また、食品、栄養、健康市場向けに革新的な原料を開発しています。私たちは自然の可能性を解き放ち、生命を改善し、治療し、救います。

絶え間ないイノベーションへの取り組みと長期的なビジョンにより、当社は世界中の人々の幸福の向上に取り組んでいます。私たちは資源と地域を大切にしながら、持続可能な開発を事業の中核に据えています。私たちは、すべての世代にとってより良い、より健康な未来を創造することを決心しています。

ロケット社について詳しくは、このリンクをご覧ください。 [link](#)